

板橋まつり

7月16日(日)

7月16日(日)毎年子どもたちが楽しみにしている第27回「板橋まつり」が行われました。あいにくの雨で、グラウンド状態の悪い中でしたが、無事開催できたことは、何よりの喜びです。体育館に場を移して、恒例の伏見中学校吹奏楽部のすばらしい演奏が、まつりのスタートを盛り上げました。校庭には地域の各種団体や伏見消防署・エコまちステーションなどのブースもたくさん出され、どのブースも長蛇の列ができ、とてもにぎわっていました。いたるところに浴衣姿の児童や卒業生、多くの地域の方の姿が見られ、とても華やかでした。途中、雷雨となりましたが、消防団の方々の運動場整備などもあり、続行することができました。

午後7時から伏見板橋幼稚園児の踊りや、地域・PTAの板橋音頭も開催することができました。最後に、恒例の打ち上げ花火で会場は盛り上がり、板橋まつりは幕を閉じました。翌日にまたいでの片付けでも、地域の皆様にご協力いただきました。板橋まつり実行委員会や各種団体の皆様、長い期間をかけての準備や後片付け、本当にありがとうございました。



歯みがき巡回指導 ひまわり・1年・4年

学校歯科医の先生と歯科衛生士の方にお越しいただき、歯みがき巡回指導を行いました。歯をみがかないとどうなるか、虫歯や歯肉炎の恐ろしさなどをスライドを使い、クイズ形式で教わりました。

学校歯科医の先生と歯科衛生士の方のご指導のもと、正しい歯ブラシの持ち方や歯みがきの力加減等を確認しながら、丁寧に歯みがきを行いました。奥歯や歯と歯の間をみがくのは特に難しかったようです。

今回教わったことを毎日の歯みがきで継続し、自分の歯を大切にしていきたいとします。



「家族の宿題」

家庭で子どもと過ごす時間がゆつたりととれる夏休みは、子どもの成長を実感し、家族の絆を深める絶好の機会です。身近なこと、無理なくできることから「家族の宿題」として子どもたちと約束し、一緒に始めてみましょう。

○子どもの目を見て会話をしよう。

(目を見て話を聴き、うなずき、心のふれあいを大切に。)

○いっしょに家事をしよう。

(家族の一員として仕事を分担し、それぞれの存在の大切さを確かめ合ひましょう。)

○いっしょに本を読もう。

(“朝の読書”でマイブックを1冊抱え、読書に親しむ姿を夏の家族の間にも広げましょう。)

○いっしょに出かけよう。

(自然とのふれあい、スポーツ、ボランティア、地域の行事など子どもたちの活動の輪を広げ、共に汗を流したり、語り合ったりしましょう。)

○立ち止まって、いっしょに「答え」を探そう。

(子どもの素朴な疑問を大切に、答えを教えるのではなく一緒に考える機会を大切にしましょう。)

諸費納入について

8月引き落とし金額 (振替日 8月10日)

	預り金	積立金	合計
ひまわり	学年によって異なります。		
1年	1,100	0	1,100
2年	1,200	0	1,200
3年	1,300	0	1,300
4年	1,400	0	1,400
5年	1,500	0	1,500
6年	2,500	0	2,500

・8月は給食費の引き落としはありません。

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
「子どもと共に育心京都市民憲章」を実践しましょう!



楽しい夏休みのために

夏の安全対策

安全のための5つの約束

- ①一人で遊びません。
- ②だれと、どこで遊ぶか話します。
- ③知らない人について行きません。
- ④大きな声で助けを呼びます。
- ⑤大人の人にすぐ知らせます。



上記の点以外のことについても、『夏休みのくらし』に詳しく書かれています。各学級でしっかり指導をして持ち帰らせていますが、ご家庭でももう一度子どもたちとともに読んでいただき、約束などの確認をお願いします。

自転車などの交通事故予防

夏休みは子どもたちの行動範囲が広くなり、自転車に乗ることも多くなります。友達との行動に夢中になって集中力が欠け、交通ルールを守らなかったり、無理な運転をしたりして事故に遭うことがあります。自転車の事故では、被害者になることはもちろん、歩行者との接触で加害者になって責任を負うこともあります。日頃から、ご家庭でも交通安全を話題にして注意を促すことで、危険を予測して回避できる子どもになってほしいものです。

小学校低学年までは、保護者の方が子どもの目線で交通状況を把握してご注意ください。

☆自転車は車両です。交通ルールを必ず守ってください。

☆「歩きスマートフォン」や自転車運転中の操作は大変危険です。大人が模範となる行動をしてください。

夏休みは、子どもたちが様々な体験をし、多くのことを学べる期間です。安全に十分注意し、有意義な時間を過ごせるようにしてください。